

My Story

楽団員
連載

広響楽団員が音楽との出会いや日々の思いを語ります。

いつも広響をご支援くださりありがとうございます。

今回は個人的に印象に残る演奏会として真っ先に思い出す海外公演(2003年10月のサンクトペテルブルク公演、2005年10月の韓国公演、2019年8月のワルシャワ公演)について書きたいと思います。

サンクトペテルブルクは美しい街並みや大聖堂などに圧倒されました。ホテルの向かいのアレクサンドル・ネフスキー寺院にはチャイコフスキーの墓があり、チャイコフスキー大好きな私にとって大変感慨深いものでした。演奏会場の「フィルハーモニーホール」は数々のロシアの名曲が初演されてきた歴史あるホールで、ここでラフマニノフの交響曲第2番を演奏できたことは素晴らしい経験になりました。昨今の状況では厳しいですが、いつかまた訪れたいと思います。

韓国公演は大邱市、釜山市、ソウル市を巡りました。到着した日に暴飲暴食をしてお腹を壊してしまいましたが、3度の公演でチャイコフスキーの交響曲第4番を無事吹き切ることができて安堵すると共に、自己管理の甘さを反省することにもなりました。

ワルシャワ公演は、ホールはナショナル・フィルハーモニー、オケは広響からの21人と現地のオケ「シンフォニア・ヴァルソヴィア」との合同オケ、ソリストは1日目マルタ・アルゲリッチさん、2日目クシユトフ・ヤブウォンスキさんという豪華な演奏会でした。私個人としては第九の1番ファゴットをアシスタントなしで演奏して、大変ながら思いのほか余裕を持って吹けた事が嬉しかったです。そして何と言ってもクシユトフ・ヤブウォンスキさんのショパン：ピアノ協奏曲第2番。強烈なフォルティシモから繊細なピアノシモまで自由自在で圧倒的でした。素晴らしすぎて、終わってほしくない、もっと聴いていたいと思いました。ヤブウォンスキさんは来年1月23日の広響定期演奏会に来てくださる予定ですので、今から楽しみで仕方ありません。

海外公演はオーケストラを大きく成長させるものですし、国際平和文化都市 広島で「Music for Peace」を掲げる広島交響楽団の使命でもあると考えます。世界中で平和の尊さをアピールできたらと思っています。

皆様こんにちは！ ヴァイオリンの鎌田鴻太郎です。いつも広響を応援してくださりありがとうございます。

僕のヴァイオリンとの出会いは幼稚園に通っていた5歳の時でした。幼稚園の音楽教室にて、ヴァイオリンとピアノのデュオを聴き、その艶やかで輝かしい音色に衝撃を受けたのがきっかけです。翌年の春にもう一度音楽教室があり、昨年よりもなんだか落ち着いていて深みのある音が心地よかったのを覚えています。

こうして丸1年かけてヴァイオリンの魅力に取り憑かれていった僕は、担任の先生まで巻き込んで両親を説得、音楽教室で演奏していた先生に弟子入りすることとなりました。実は前年聴いたのがヴァイオリンで、2回目に聴いた楽器はヴィオラだったようで、その時どちらをやりたかったのかは今でもよく分かりません(笑)

中学2年生までその先生にお世話になり楽しく楽器を続けていくうちに、ぼんやりとプロへの憧れが湧いてくるようになり、実際にプロオケで演奏されていた先生に習い始めるようになりました。その先生はご自身の経験から、プロの道を志すことの大変さを子供の僕にも分かりやすく説いてくださり、レッスンでは基礎練習や音階を厳しく叩き込まれました。また、この時期にジュニアオケに入団、これがきっかけでプロオケに入りたくて決心し、高校は普通科でしたが、卒業後は愛知県立芸術大学に進学しました。

大学では、カルテットとオーケストラに没頭する学生生活を送りました。週に8日(?)カルテットの合わせをしたり、古楽にのめり込んだり、時間に制約なく音楽に向き合えたことが、今となってはとても充実した日々だったように感じます。そして大学を卒業した翌月に広響のオーディションを受験し、入団させていただいた次第です。まだオケの業務に必死な毎日ですが、オケに慣れてきたらソロやカルテットのレパートリーも増やしていきたいと思っています。

今後とも広響をよろしく願いいたします！



ファゴット奏者
とくひさ ひでき
徳久 英樹



ヴァイオリン奏者
かまだ こうたろう
鎌田 鴻太郎

公益社団法人 広島交響楽協会

広島交響楽団事務局

管弦楽等の音楽活動に関する事業を行い、広島市及び広島県の音楽文化の振興を図り、もって広島市民及び広島県民の平和と文化の発展向上に寄与することを目的としています。



編集 後記

クリスティアン・アルミンク音楽監督とのセカンド・シーズンが開幕しました。2025年度も素晴らしい指揮者・ソリストを迎えて演奏をお届けします。広響の演奏会や最新情報はホームページ、Facebook、X、Instagramをご覧ください。

トレンド広響
No.120
2025年春号

TREND HIROKYO



公益社団法人 広島交響楽協会

〒730-0842 広島市中区舟入中町9-12 舟入信愛ビル2F
TEL 082-532-3080 FAX 082-532-3081 URL <http://hirokkyo.or.jp> E-mail info@hirokkyo.or.jp

被爆80周年 “Piece of Peace 平和のかけら”

音楽監督1年目のシーズンを成功裏に締めくくることができました。皆様のお力添えに心より感謝申し上げます。

昨シーズン、私は広響の仲間とモーツァルトの作品に時間をかけて取り組みました。その成果はすでに音に表れていますが、今年度の「シン・ディスカバリー・シリーズ」でも引き続き、彼の作品に光をあてようと思います。モーツァルトの音楽は不朽で、



私たちのあらゆる感情の扉を開き、神聖な世界へと誘ってくれます。今年はそのに、広島のために書かれた現代作品を組み合わせます。そうすることで、今の世界において平和がいかに重要であるかを再認識する機会になればと考えています。今シーズンのテーマ《Piece of Peace 平和のかけら》にもその思いを込めました。

定期演奏会や地域定期演奏会では、外面に表出される平和だけでなく、私たちの心に内在する平和にも焦点をあてます。例えば、R.シュトラウスの『ばらの騎士』組曲のフィナーレは、聴く者にそっと心の安らぎをもたらしてくれます。F.シュミットやヤナーチェク、マルティヌーなどの作品にも同様の雰囲気を感じるでしょう。日本では演奏機会の少ないこれらの作曲家の作品を、ここ広島で皆様にご紹介できることを誇り

に思います。

個人的なハイライトは、演奏会形式でお届けするワーグナーの『ワルキューレ』第1幕、そしてショスタコーヴィチら当時のロシアを代表する作曲家たちと交流があった芥川也寸志の作品を取り上げるプログラムです。

強い情熱と期待をもって新しいシーズンに臨みます。広響のメンバー、そして広島聴衆の皆様との絆がより一層深まる1年になることを心待ちにしています。

広島交響楽団 音楽監督
クリスティアン・アルミンク

2025イヤーブックはこちらから



2025「平和の夕べ」コンサート

被爆80周年 “Music for Peace”マリア・ジョアン・ピリスを迎えて

2024年「第35回高松宮殿下記念世界文化賞」を受賞したマリア・ジョアン・ピリスと広響の夢の初共演が実現。世界が衝撃を受けた2019年の引退からコロナ禍を経て2022年の復帰以来、日本でのコンチェルト演奏は今回が初！ベートーヴェンとマーラーの「第4番」で、音楽で平和のメッセージを届ける。

指揮：クリスティアン・アルミンク
ピアノ：マリア・ジョアン・ピリス
ソプラノ：石橋栄実

【曲目】
ベートーヴェン/
ピアノ協奏曲第4番 長調作品58
マーラー/
交響曲第4番 長調



マリア・ジョアン・ピリス



石橋栄実

広島 広島文化学園HBGホール 8/5(火) (チケット発売:6/5 木)
大阪 ザ・シンフォニーホール 8/7(木) (チケット好評販売中)
東京 東京オペラシティ コンサートホール 8/8(金) (チケット好評販売中)

申込み・お問い合わせは
広響事務局まで ☎082-532-3080

あなただけのマイシート

新規コンサート会員募集中

ディスカバリー会員
(4/24まで受付)

シン・ディスカバリー・シリーズ
《被爆80周年(ヒロシマとモーツァルト)》(全4回)
S席17,400円/A席14,400円/B席12,400円

名曲コンサート会員
(5/9まで受付)

音楽の花束(春・秋・冬)広響名曲コンサート(全3回)
S席12,000円/A席9,600円

中期定期会員
(4/14~9/19まで受付)

9月から11月までの定期演奏会(全3回)
S席14,000円/A席12,500円/B席10,800円

定期演奏会、ディスカバリー・シリーズ、名曲コンサートは、お得な会員がおすすです。毎回同じお席でご鑑賞いただけるほか、追加でチケットをご購入の際は割引価格でご購入いただけるなど、お得な特典をご用意しております。詳しくはイヤーブック、HPをご覧ください。

【お申込み】広響webチケットまたは
広響事務局 ☎082-532-3080まで

追悼そして感謝を込めて 永久桂冠名誉指揮者 秋山和慶先生

広響終身名誉指揮者 秋山和慶先生が、1月26日に肺炎のため84歳で永眠されました。1月2日に自宅で怪我を負われ、23日には引退を表明されたばかりでした。昨年は指揮活動60周年という節目を迎え、これからも益々円熟の境地でご活躍されるものと思っていたところ、あまりにも急なお別れとなり悲しみに堪えません。

広響では1996年6月定期で指揮いただいたことがきっかけで、1998年首席指揮者・ミュージックアドバイザーに就任、2004年から2016年まで音楽監督・常任指揮者を務めていただきました。広島の皆様には多彩なプログラムと数々の名演により多くの感動を与え、広響の発展と広島の文化

振興に大きな功績を遺しました。

1月31日、神奈川県川崎市のミュージアム川崎シンフォニーホールで開かれたお別れの会では、音楽関係者等約800人が参列する中、秋山先生から広響音楽監督のバトンを引き継いだ下野竜也が「秋山和慶という最高の音楽家とその教えを次の世代に伝える」とお別れの言葉を述べました。

長年広響を支え、導いてくださった秋山先生に心より敬意を表し、「永久桂冠名誉指揮者」の称号を贈ることといたしました。先生と共に奏でた音楽とその精神は楽団の遺伝子として永遠に受け継がれていくことでしょう。秋山先生、ありがとうございました。



アルミンク&広響 初CDアルバムリリース! 『リヒャルト・シュトラウス:アルプス交響曲』

4/12発売

昨年4月、アルミンク音楽監督就任披露として演奏したR.シュトラウス:アルプス交響曲のライブ録音(ふくやまりーデンローズ/オーケストラ福山定期)のCDをリリース。新しい船出への誓いを込めたアルミンク・広響両者の熱演がよみがえります。全国のタワーレコード店舗・オンライン、広響の演奏会場・事務局にて好評販売中。



品番/OSBR-41003

2,500円(税込)

収録曲目 R.シュトラウス アルプス交響曲
ヨーゼフ・シュトラウス ボルカ・マルカ「とんぼ」

好評販売中/

秋山和慶&広響 『ハイドン・モーツァルト: 交響曲名演集』8枚組

指揮者生活
60周年記念

[2006~2009年
アステールプラザ大ホールライブ録音]

品番/TBRC0162/69

4,950円(税込)



「ファン感謝デー」コンサートを開催

2月11日、広島文化学園HBGホールにて、広響会員様をお招きして広響「ファン感謝デー」コンサートを開催しました。

開演までの時間は楽団員による「弦楽器体験」コーナーや「指揮者になりきり撮影会」として、実際にステージでオーケストラの指揮を体験していただきました。

今回の「ファン感謝デー」コンサートは広響ミュージック・アドバイザー 徳永二男による選曲と演出で、ピアノソラの「プエノスアイレスの四季」では徳永二男がタクトからヴァイオリンに持ち替えて演奏を披露しました。「白鳥の湖」では、楽団員に

よる四羽の白鳥ダンサーズが登場して笑いを誘いましたが、練習を重ねた渾身のダンスに最後は称賛の拍手と歓声が贈られました。

日頃の感謝を込めてお届けした「ファン感謝デーコンサート」、お楽しみいただけましたでしょうか。今後とも応援よろしく願いいたします!



「ミュージック・パーティー」を開催いただきました

3月4日に開催された、広響私設応援団「ミュージック・パーティー」(世話人代表/上田みどり理事)主催のミニコンサートで、約150人の参加者の方から寄せられたご厚志115万円を寄付いただきました。

3月18日に広響事務局にて、世話人代表の上田みどり理事より広島交響楽協会理事長 妹尾雅雄に目録が手渡されました。

2005年から今日まで、長年ご支援いただいております皆様へ心より御礼申し上げます。



「広響を応援する日」に多数ご来場ありがとうございました。

1月31日に開催しました、「第447回プレミアム定期演奏会」は広島県、広島市および地元経済界の皆様へ「広響を応援する日」として演奏会へのご来場を呼び掛けていただき、約1,600人のお客様にご来場いただきました。ご協力をご賜った皆様、ご来場のお客様に心より感謝申し上げます。

当日は湯崎知事、松井市長、広島商工会議所の池田会頭もご来場いただき、休憩時間に報道関係者からの取材に応じていただきました。



キャンパスメンバーズ 特別講演会を開催

12月16日に県立広島大学にて、18日に安田女子大学にて、キャンパスメンバーズ特別講演会をおこないました。

県立広島大学で講師を担当した首席コントラバス奏者の高本知弥は「コントラバスヴィルトゥオーゾから紐解くコントラバス協奏曲と奏法の歴史」と題して講義をおこない、演奏を交えながら様々な奏法を紹介しました。また、2月15日に広島文化学園HBGホールで開催した「第448回定期演奏会」



キャンパスメンバーズ制度とは、高等教育機関(大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校)所属の皆様へ、より多くの芸術音楽に親しんでいただくための制度です。キャンパスメンバーズに加入の高等教育機関に所属する学生・教職員の皆様は、身分証を提示することで、広響自主演奏会を特別料金にてご鑑賞いただけます。(対象公演についてはお問い合わせください。)

マイタウンオーケストラ広響2025

「マエストロ・シモーノと 2025年宇宙の旅」を開催

3月31日の「ミミにいちばん!オーケストラの日」にちなんで、3月22日、広島文化学園HBGホールで「マイタウンオーケストラ広響」を開催しました。

3歳以上からご入場いただけるファミリー向けの公演として、毎年楽しみにしてくださっているご家族も多いようです。昨年の「マイタウンオーケストラ」以来、約1年ぶりの登壇と



なった広響桂冠指揮者・下野竜也と共に、宇宙をテーマにした選曲でお届けしました。

これからもオーケストラの演奏に気軽に親しみ、もっと身近に感じていただくきっかけとなればと願っています。

〈リトル・マエストロ〉シート 桂冠指揮者 下野竜也が小・中学生(各公演ペア1組)をご招待!

応募受付中/

子どもたちのために下野がご用意したお席で、広島交響楽団の演奏とともに特別な時間をお届けします。応募方法をご確認のうえ、ふるってご応募ください。

■ 応募方法 ……………

1 応募資格:小学生または中学生とその保護者のペア1組

2 対象公演:2025年度定期演奏会全10公演
(詳しい公演内容は広響HPをご覧ください。)

3 応募方法:件名を「〈リトル・マエストロ〉シート申込み」とし、右記①~⑤を明記の上、Eメールにて

[ticket@hirokyo.or.jp]宛てにご応募ください。

①ご来場者2名のお名前 ②お電話番号
③小・中学生の学年 ④ご希望の演奏会
⑤Eメールアドレス

お申込み多数の場合は抽選とし、当選者(各公演ペア1組)には、公演2週間前までにEメールにてご連絡します。抽選結果はEメールでのご連絡をもって代えさせていただきます。

4 募集期間:各公演日の3週間前必着

[問合せ]広響事務局 TEL:082-532-3080

広響NEWS

退団のお知らせ

フルート奏者の岡本弥生が3月15日付で退団いたしました。本人より皆様へメッセージです。

●広響(の前身)が誕生した年に生まれ、25歳で入団してから初めての東京・大阪公演、初めてのCD録音、初めての海外公演など初めて尽くしの貴重な経験を沢山させていただきました。この度一身上の都合により退団することになりましたが、やり切ったという思いと良き人生を歩んで来られて幸せだったなあ~という思いでいっぱいです。長い間、温かく見守り育ててくださったお客さま方へ心から感謝申し上げます。"No music, no life" Life is beautiful! これからの広響にどうぞご期待ください。

【退職】事務局 高田真伊が3月末をもって退職いたしました。

【新任】4月1日付で事務局に福岡旭が入局いたしました。



岡本弥生

Concert Information

チケットのお求めは各問合せ先まで

Energia2025 広響POPS CONCERT

2025年4月29日(火・祝) 16:45開演

[会場]広島国際会議場 フェニックスホール

ゲストヴォーカリスト:松崎しげる

指揮・編曲:藤野浩一

管弦楽:広島交響楽団

[曲目]愛のメモリー・素肌物語 ほか

[チケット料金](全席自由・税込)

S席:6,200円 A席:5,000円

B席:4,000円 ※当日券500円アップ

[問合せ]

広響事務局 TEL:082-532-3080



松崎しげる



藤野浩一

三大ピアノ協奏曲の響宴

2025年5月4日(日・祝) 14:00開演

[会場]広島文化学園HBGホール

ピアノ:清水和音

指揮:梅田俊明

管弦楽:広島交響楽団

[曲目]ベートーヴェン/
ピアノ協奏曲第5番変ホ長調「皇帝」
チャイコフスキー/
ピアノ協奏曲第1番変ロ短調
ラフマニノフ/
ピアノ協奏曲第2番ハ短調

[チケット料金](全席自由・税込)

S席:7,700円 A席:6,600円

B席:5,500円 U-25席(引換券):3,300円

[問合せ]

RCC事業部 TEL:082-222-1133

ドラゴンクエストⅢ 広島交響楽団スペシャルコンサート

2025年7月5日(土) 15:00開演

[会場]シンフォニア岩国コンサートホール

指揮:垣内悠希

管弦楽:広島交響楽団

[曲目]すぎやまこういち/
交響組曲「ドラゴンクエストⅢ」
そして伝説へ…

[チケット料金](全席自由・税込)

S席:5,500円/25歳以下の学生 2,500円

A席:4,000円/25歳以下の学生 2,000円

[問合せ]

シンフォニア岩国 TEL:0827-29-1600